

平成29年度

昭和薬科大学附属高等学校・中学校

後援会会報

発行：平成29年6月 後援会事務局(本校内) TEL 098-870-1852

□ 平成29年度活動方針／役員会開催 □

昭和薬科大学附属高等学校・中学校後援会（以下「後援会」）は、6月1日午後7時から役員会を開催し、「平成28年度会務報告及び決算」「監査報告」「平成29年度役員、事業計画及び予算案」を審議して全会一致で承認しました。

役員では、PTAの会長・副会長の交代に伴う変更がありました。また、昨年後援会では中学創立30周年記念として高校20周年記念会館（武道場）の床の全面改修工事を実施しましたが（次頁詳述）、3年後の平成32年が後援会創立25周年にあたることから、後援会としての創立記念事業の検討を始めることになりました。



〈稲福会長〉

H29年度 役員

名誉会長	比嘉 幹郎 (PTA OB)
会長	稲福 達也 (第6代校長)
副会長	伊禮 正直 (PTA OB)
"	眞榮田明美 (PTA会長)
"	新里 守人 (同窓会長)
"	根路銘 敦 (同窓会)
事務局長	北川 隆 (同窓会)

後援会の歴史

- 1993 (H5) 「創立20周年記念会館建設期成会」(比嘉幹郎会長)結成
- 1995 (H7) 記念会館落成、卒業生父母・同窓会・PTAで構成した期成会を「昭和薬科大学附属高等学校・中学校後援会」として再編・発足
- 2002 (H14) 奨学事業・特別活動援助事業開始
高校創立30周年記念事業資金造成に協力
- 2005 (H17) 後援会報発行
- 2009 (H21) 高校創立40周年記念事業への取り組み開始
- 2016 (H28) 二代目稲福会長就任、この間、奨学事業、特別活動援助事業
生徒対象講演会などを継続して実施

● ホームページを見て下さい ●

学校のホームページに後援会のページがあります。平成29年度役員、会則、奨学金規程、予算・決算などの資料やこれまで発行された『後援会報』などが掲載されています。後援会に関する詳細な情報は、ホームページをご覧ください。

平成28年度 後援会活動報告



報告Ⅰ

□ 中学創立30周年記念 □ 記念会館 床の全面改修工事

昨年の後援会報で紹介しましたが、現在の後援会の母体になった創立20周年記念会館建設期成会によって募金活動が行われ、会館が落成して学校へ寄贈されたのは1995年（平成7年）2月でした（総面積364㎡、総工費約5千万円）。その後21年が経過し、剣道の授業や部活などに使用されている武道場（多目的スペース）の床の傷みが目立ってきていました。そのため後援会では、昨年の附属中学校創立30周年記念として全面的な改修工事を行うことにしました。

11月7日に行われた附属中学校創立30周年記念式典では稲福会長から諸見里校長に目録が贈呈され、記念会館を設計した安田哲也氏の協力を得て改修工事が進められ（工事費約460万円）、12月17日には完成お披露目会が行われました。お披露目会では、学校長から後援会に感謝状が贈られ、後援会役員が見守る中でこけら落としとして中学剣道部の生徒たちが模範練習を行いました。今回の改修工事では、剣道部顧問の石川先生の要望で多目的スペースの床の改修だけでなく縁側を拡張して練習スペースも確保されているので、記念会館がますます活用されることになるでしょう。



11.7 創立30周年式典目録贈呈



12.17 完成お披露目会



剣道部お礼の挨拶



こけら落とし模範練習

報告Ⅱ

□ 特別活動援助 □

平成28年度 78名に援助金

後援会は、沖縄県代表として県外に派遣される生徒に特別活動援助金（1人5,000円）を支給しています。平成28年度は10月5日と3月21日に支給式が行われ、下記の生徒計78名に稲福会長から支給されました。この制度は平成20年度から開始され、通算496名の生徒に支給されています。

中学ディベート部（2位・6名）全国大会
中学陸上部（2位・1名）九州大会
高校水泳部（5位・1名）九州大会
高校将棋部（優勝・6名）全国総合文化祭
高校科学部（優秀賞・2名）全国総合文化祭
高校水泳部（4位他・7名）九州新人大会
高校将棋部（2位他・4名）全国新人大会
高校科学部（最優秀賞・4名）九州大会
中高吹奏楽部（優秀賞・47名）九州大会

※（県内成績）



科学部



将棋部
（3月21日支給式）



報告Ⅲ

□ 奨学事業 □

平成28年度1名 総計14名が利用

年額36万円を3年間貸与して本校卒業5年後から返済を開始する後援会の奨学金制度（原則年間2人まで）は、昨年度も1名の申し込みがあり、平成14年の制度創設以来これまでに総計14名が利用しています。申し込みは、中学生でも高校生でもできますので、学級担任を通して教頭に相談して下さい（奨学金規定は、学校のホームページの後援会のページにあります）。

下村光彦君に奨学金 東大推薦入試に合格

特定の分野で才能を発揮する学生を獲得する目的で東京大学の推薦入試が昨年から実施されました。この推薦入試は、出願要件が厳しく今春の合格者は71人でしたが、その1人として在学中に株式会社を起業し、試験成績も良かった下村光彦君が見事に工学部に合格しました。沖縄県内からの推薦入試合格者は1人だけと見られ、後援会では下村君に特別奨学金（50,000円）を支給しました。ちなみに、後援会からの特別奨学金の支給は、2011年（H23）に東京大学医学部に合格した奥濱絢子さん・上地新君について2例目になります。



〈下村光彦君へ奨学金 3.21〉

〔後援会賛助会員〕

賛助会員として、職員OB会の玉木英恒会長が加入していますが、平成29年度から新たに卒業生で組織する「JOY会（女医の会）」と「りんどうアラムナイ（薬科薬剤師の会）」の加藤真由美会長と真崎しのぶ会長が賛助会員として参加しました。それぞれの会については、学校のホームページで紹介されています。

〔平成29年度 後援会予算〕

収入の部

項 目	科 目	予算額
1	入 会 金	1,400,000
2	寄 付 金	600,000
	(同窓会)	300,000
	(P T A)	300,000
3	奨 学 金 返 還	837,000
4	雑 収 入	1,000
5	繰 越 金	22,286,300
	計	25,124,300

支出の部

項 目	科 目	予算額
1	運 営 費	300,000
2	事 業 費	24,295,000
	1 当年奨学事業	1,800,000
	2 奨学事業基金	21,600,000
	3 特別活動援助	595,000
	4 講 演 会	200,000
	5 渉 外 費	100,000
3	寄 付 金	0
4	予 備 費	529,300
	計	25,124,300

※収入の部・注

後援会の活動は、高校卒業時に卒業生保護者をお願いする賛助金としての入会金（1人1万円）と、構成組織のP T Aと同窓会からの寄付金で行われています。P T Aは毎年バザーを実施してその収益を後援会の寄付金にしています。

※支出の部・注

特別活動援助が1人5,000円から7,000円に改定されました。